

# 「誇れる」地域の宝 味生編

～まちのいいところ～



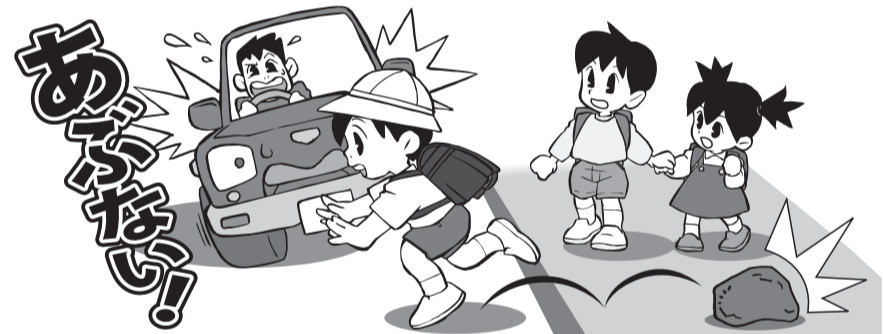
南斎院町の長屋門の町並み

市の西部、岩子山と弁天山に挟まれた地域を中心に、松山外港に至る人口2万5868人、1万470世帯(平成24年12月1日現在)の味生地区。古くは田園地帯でしたが戦後、弁天山や岩子山の麓に住宅団地がつくられ人口が急増し、臨海部では工場の立地により工業地帯を形成しています。平成8年には大可賀二丁目にアイテムえひめがオープン。さまざまなイベントが開催され、多くの人でにぎわっています。

平成10年に開通した県道松山空港線のバイパス・新空港線は、空港と市内を結ぶ大動脈として多くの車両が行き交い、沿道には多くの店舗が建ち並び、にぎわいを見せています。

## 空港と市内を結ぶ大動脈

## 道路後退部分の置き石などはキケンです!!



道路に沿った置き石・ポール・植栽は、歩行者や自転車、緊急車両などの通行障害になります。特に通行量の多い道路沿いにあるものは、登下校時はもちろん、夜間通行時にもとても危険です。道路後退部分への置き石などは、やめましょう。

お問い合わせは、建築指導課 ☎948-6512・FAX934-0640へ



稲木にける作業

いながら泥田に恐る恐る入っていった子も、慣れてくるとカエルの卵を見つけ、はしゃいでいました。地域の人の指導を受けながら田植えや稲刈り、脱穀を行い、米作りの苦労や昔から伝わる知恵を学びました。12月には育てたもち米を使って餅つきや、しめ縄作りにもチャレンジしました。国蝶オオムラサキの飼育で

### 松山っ子の声

鎌で初めて稲を刈りました。とまどいましたが、地域の人が手伝ってくれたので、さっさとできました。(3年女子)

獅子舞は難しいですが、五明小学校の伝統活動として、後輩に受け継いでいきたいです。(6年男子)

なるエノキやクヌギの植樹もしています。伝統文化を受け継ぐ活動として、五明太鼓・獅子舞があります。本校の卒業生らの指導の下、地域の行事や施設で披露しています。このように地域の人の見守られ、支えられ、五明っ子はたくましく、心優しく成長しています。

## 地域の知恵や伝統を受け継ぐ五明っ子

春はウグイス、夏はホタル。学校周辺の山が季節ごとにさまざまな姿を見せて、目も耳も楽しませてくれる五明。そんな自然豊かな地で五明小学校の児童は、自然体験活動や伝統文化の継承に取り組んでいます。

は、2月に幼虫を探し、7月の放蝶まで育てています。成長の過程で蝶が見せる神秘の世界に魅了されるとともに、アリとの戦いなど生き残ることの難しさも知りました。教室にオオムラサキが帰ってきた年もあり、昔のようにたくさんのおオオムラサキが五明の森を飛び回りを楽しみに、餌と

### 地域で育つ松山っ子

#### 第27回 五明小学校

児童数 男15人・女8人・計23人 (平成24年12月1日現在)



五明太鼓・獅子舞



地区の課題を話す参加者

地区の方の声

- ・小学校2校、中学校1校、中等教育学校2校、高等学校

平成24年12月4日開催・味生公民館・参加者113人

### 味生地区

## タウンミーティング

地域で市長と話そう!

No. 34

1校があるなど、教育施設に恵まれたまちです

- ・津田中学校の南側校舎の教室が木が茂って暗いので、明かりが入るようにしてほしい
- ・当地区にはコンビニナートがあるので、震災などによるコンビニナート火災の際の対応や避難方法を教えてほしい

※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948 6383・FAX 934 3157へ

## ワークCom松山

中小企業の福利厚生をサポートし、そこで働く皆さんを応援する松山市勤労者福祉サービスセンターでは加入促進やPRを図るため、愛称の募集を行い、425名の応募の中から「ワークCom松山」に決定しました。

講座受講など、各種助成金の支給▼各種割引券の発行など

【対象】市内の中小企業で働く従業員と事業主、本市に在住で市外の中小企業に勤務する人

【料金】会員1人につき入会金500円・月会費700円

【内容】祝い金(結婚・入学・勤続)、死亡弔慰金、傷病見舞金など、慶弔共済金の給付▼ゴルフ・釣り・旅行などのレクリエーション、健康診断、

お問い合わせは、ワークCom松山(地域経済課内) ☎948 6399・FAX 934 1844へ

### ほのぼの情報 募集中

ちよっとした思いやりなど、ほのぼのとした情報を募集し、市ホームページや広報まつやまで紹介いたします。

【募集内容】①具体的な善行内容(日時、場所、どのようなことをなど)②善行者の住所、氏名(分らない場合も受け付け可)③推薦者(あなたの)の氏名、連絡先、推薦理由▼情報の紹介時に、推薦者の氏名を公開

【応募方法】郵送またはファックス、eメールで、推薦書(市ホームページにあり)を〒790 8571 市民参画まちづくり課 ☎siminseikaku@city.matsuyama.ehime.jpへ

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948 6736・FAX 934 3157へ

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948 6736・FAX 934 3157へ